

建築と社会

Architecture and Society

2009 No.1051 10
日本建築協会

■特集予告

11月号/第16回 私の空間作法
12月号/構造家日記~頭の中をのぞいてみたら~
1月号/日建設計創業110周年
編集委員会(平成21年度)

●副会長 豊 井上 孝治
●編集担当理事 北野 正行
●原簿 藤原 栄一
●編集委員 佐藤 友美子
●編集委員 竹中 成良
●編集委員 立松 吉村
●編集委員 吉村 英祐
●編集委員 小島 浩司
●編集委員 飯田 沼田
●編集委員 鈴木 中田
●編集委員 田中 紅谷
●編集委員 松本 三守
●編集委員 吉村 守村
●編集委員 荒木 奥野
●編集委員 菅野 戸多
●編集委員 木桶 静
●編集委員 下坂 野田
●編集委員 根松 森山
●編集委員 小倉 加藤
●編集委員 神谷 黒田
●編集委員 戸井 賢一
●編集委員 間瀬 秋田
●編集委員 石田 岸小
●編集委員 志摩 瀧野
●編集委員 角波 房安
●編集委員 松村 向井

●委員長 〇副委員長 ▲幹事
●委員長 高橋 善丸
●副委員長 2009年9月25日
●幹事 2009年10月1日
●社団法人日本建築協会
●社団法人日本建築協会
●大阪府中央区大手前1-7-31
●電話 06-6946-6981
●振替口座 00910-9 39975
●印刷所 ㈱NPCコーポレーション
●定価 1200円(税込)

Journal of the Architectural Association of Japan

特集●地域の歴史資産を活かしたまちづくり

■総論

歴史・文化資産を活かしたまちづくりの展開 ●越澤 明 14

「歴史まちづくり法」の制定とその後の動き ●曾根直幸 18

■各論

金沢の歴史資産を活かしたまちづくり ●松矢憲泰 22

歴史まちづくり推進都市一篠山市 ●横山宜致 24

京町家再生研究会の17年 ●宗田好史 26

歴史資産を活かす—三井本館— ●黒木正郎 28

伝統的な減災対策が織りなすデザイン
~歴史資産を活かした防災まちづくりへ向けて~ ●大窪健之 30

会告 「下鴨泉川亭」の見学会、第26回茶室見学会・何有荘、音羽電
機工業(株)雷テクノロジーセンター見学会、学生のための工場見学
会—大村工業(株)家具工場、平成21年度建築工事実務講習会

作品作風 日本基督教団 芦屋浜教会 4
逸翁美術館 6
中之島公園 8

研究の風景 水野一郎研究室 ●金沢工業大学環境・建築学部 建築学科 10

gallery 佐竹台ハイツ D17-205 (岡本昭子) ●増田敬彦 12

このまちが好き A-yan!! (えーやん) 関西をアートで盛り上げるNPO 32

再読 新朝日ビルディング ●松隈 章 33
関西近代建築

関西の建築界 宮城俊作 ●根木和人 38
群像

法令コーナー 民間建築物におけるアスベスト対策 ●黒川寛浩 40

設備の頁 超軽量空調ダクト—ダンボールタクト— ●杉 鉄也 41

information 「住生活月間」の実施、建設リサイクル法府内一斉パトロール
の実施、違反建築防止週間、非住宅建築物(民生業務部門)のエネルギー消費実態に関するシンポジウムを開
催、平成21年度土地月間記念講演会「関西再生プロジェクトの実際」、藤本由紀夫SHADOW-exhibition obscura
一、特別展 第62回式年遷宮記念伊勢神宮と神々の美術、特集展示 大坂の伊勢信仰とおかげまいり、道教の美術
TAOISM ART 道!老子からはじまる終わりのなき旅…、蜷川実花展—地上の花、天上の色、特別展「いけばな~歴史
を彩る日本の美~」、松柏美術館開館15周年特別展「上村松園・松篁・淳之展」~三度の壁を乗り越えて~、狭
山池復活 慶長の改修にみる先端技術、クルマト、シーレ、ウィーン世紀末展、「聴竹居」と藤井厚二展—日本の気候
風土に根ざした住宅の追求—、建築ワークショップ「ジャパニーズ・モダンを考える」、東京タワーの真下に巨大ラグビー
ボールが出現

月間の動き 平成21年8月分 45

今月の表紙

企画 間瀬一博 企画・写真・デザイン 花城辰男

「木」

東大寺南大門は、現存する大仏様の寺院建築として、18本の柱(直径90cm、高さ21m)により構築されています。

その存在感を際立たせるのが、樹齢800年余りの桧柱の深みある表情であり、威風堂々とそそり建つ貴重な遺構を支え続けています。(間瀬一博)

「東大寺南大門」…奈良市雑司町406-1